

第 1 消防体制の現況

第1 消防体制の現況

1 消防組織

(1) 消防機関と人員

平成19年4月1日現在における市町の消防機関と人員の現況は、第1表のとおりである。

第1表 市町の消防組織数の現況

区 分		平成18年 (4月1日)	平成19年 (4月1日)	対前年比	
				増減数	増減率
消防本部・署所	消防本部	16	14	▲2	▲12.5%
	消 防 署	40	39	▲1	▲2.5%
	出 張 所	75	77	2	2.7%
	消防職員	3,612	3,594	▲18	▲0.5%
	消防吏員	3,581	3,562	▲19	▲0.5%
消防団	消 防 団	30	30	0	0%
	分 団	639	628	▲11	▲1.7%
	消防団員	22,830	22,655	▲175	▲0.8%

近年の推移は、第2表及び第1図、第2図のとおりである。

消防機関数及び消防団数は、ともに年々減少している。これは、市町村合併及び消防の広域化に伴うものである。消防署所の数は横ばいとなっている。

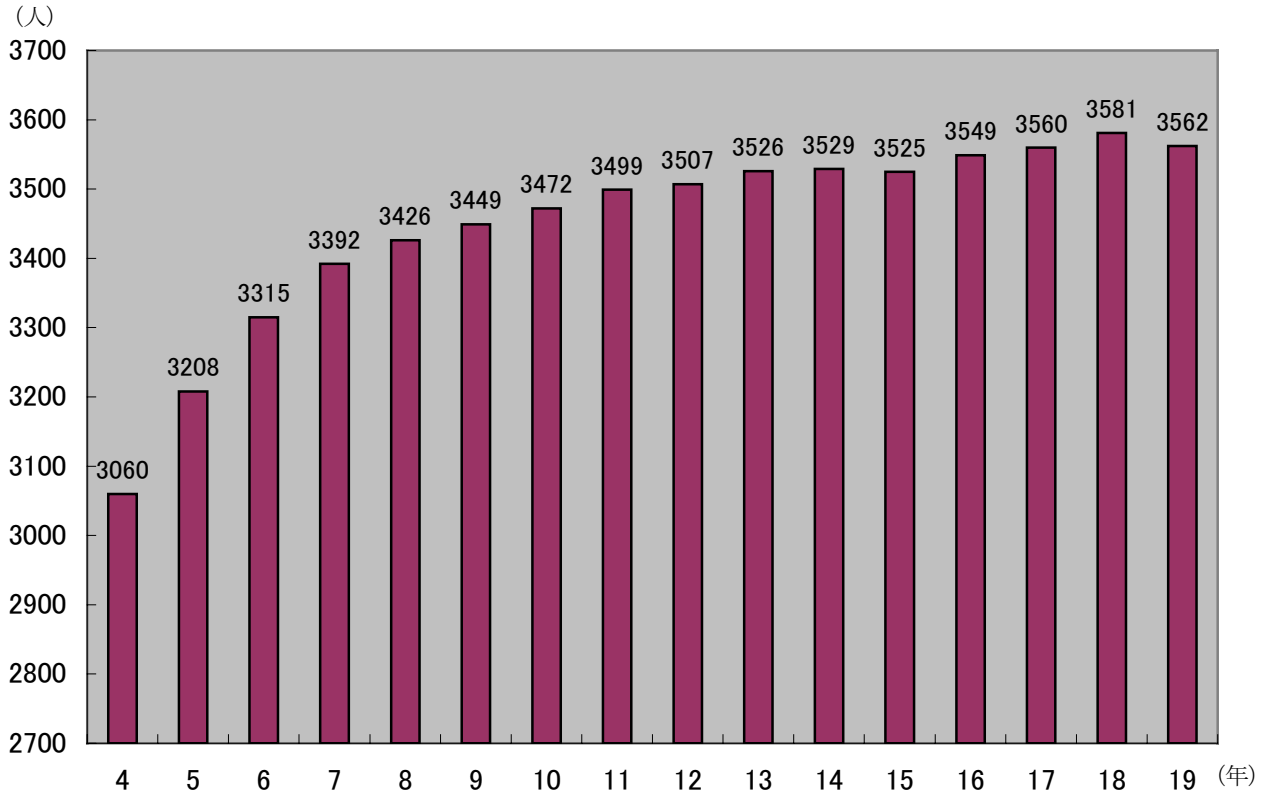
人員については、消防の常備化の進展と消防体制の強化等に伴い、消防吏員は増加傾向が続いていたが、4年ぶりに減少に転じた。一方、消防団員は減少の一途をたどっており、全国的な傾向と同じく、過去15年間で約1割の減少となっている。

第2表 市町の消防組織数の推移

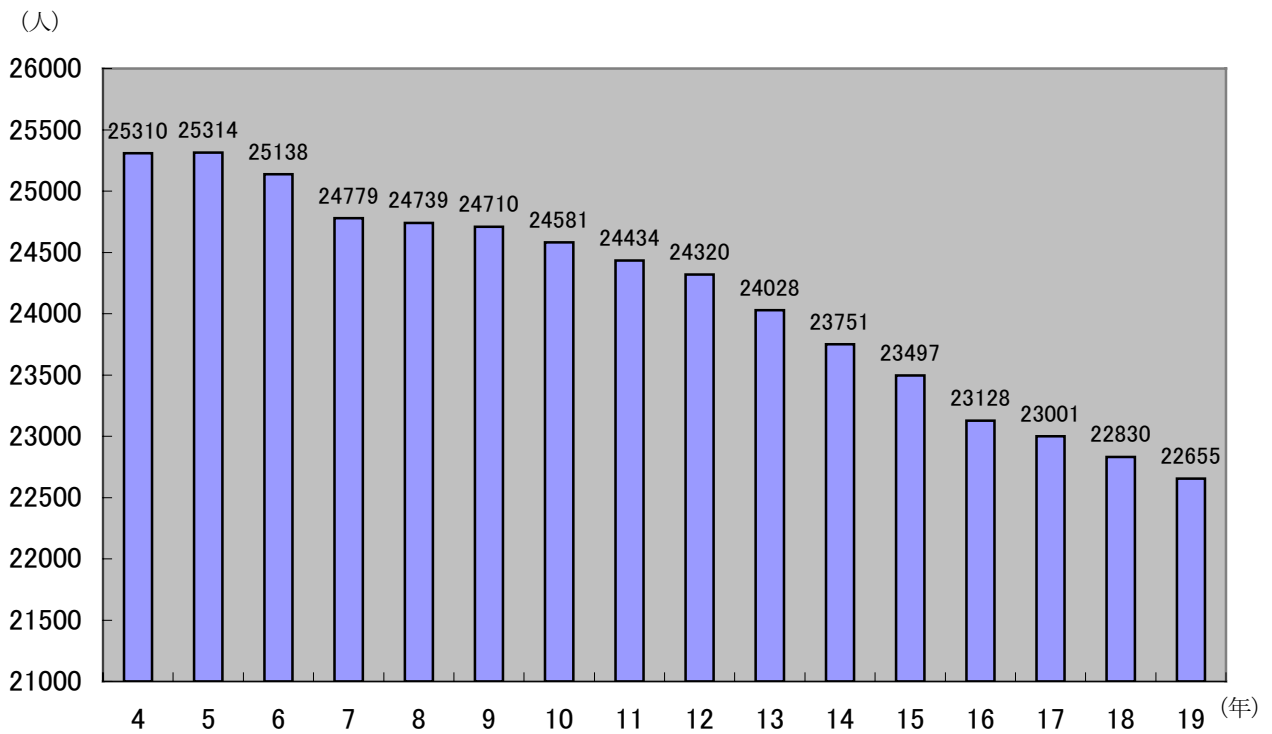
(毎年4月1日)

区 分	元年	5年	10年	15年	16年	17年	18年	19年
消防本部	22	20	20	19	19	18	16	14
消 防 署	38	38	39	39	39	38	40	39
出 張 所	70	73	76	75	75	77	75	77
消 防 団	93	93	93	86	72	36	30	30
分 団	712	704	700	661	666	646	639	628

第1図 消防吏員数の推移



第2図 消防団員数の推移



(2) 消防本部・署

ア 市町の消防事務を統括する消防本部は、平成19年4月1日現在、県内に14本部あり、消防署は39署設置されている。14消防本部のうち、市町単独で消防本部を設置しているものが11あり、残りの3消防本部は地方自治法の規定に基づく地方公共団体の組合により設置している。

イ 消防吏員

消防職員のうち、階級を有し、制服を着用して消防活動等の消防事務に従事する消防吏員の数は消防体制の強化等に伴い年々増加していたが、平成19年4月1日現在では3,562人となり、前年に比べて19人の減少となった。

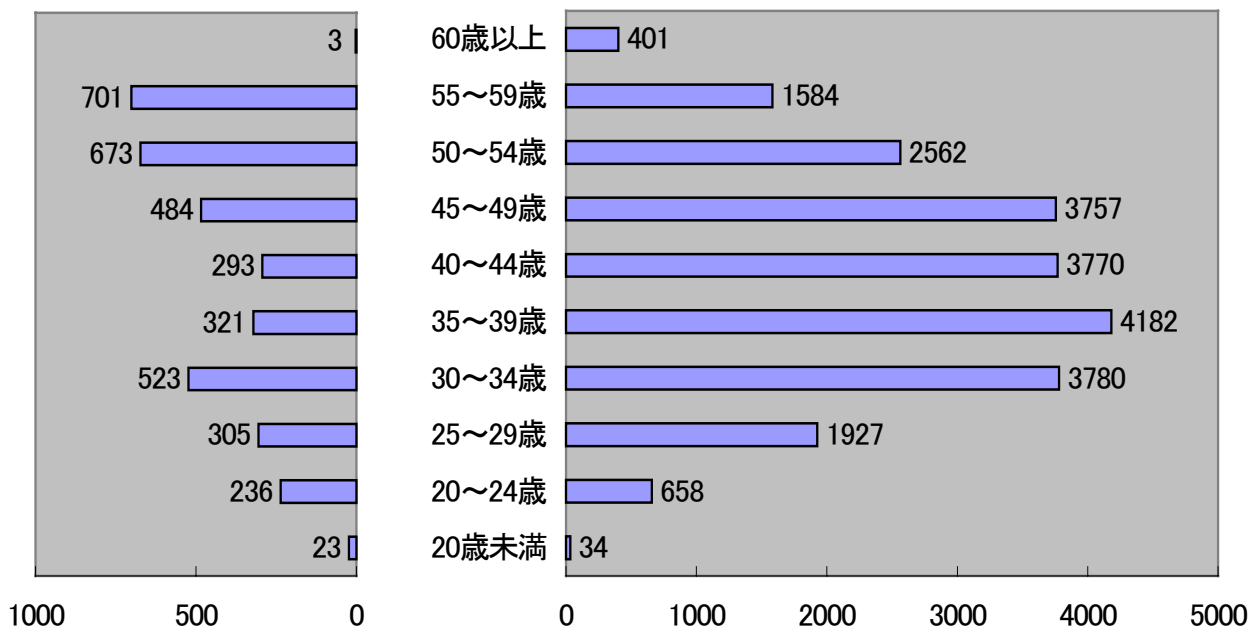
年齢構成は第3図のとおりであり、50代後半(19.7%)、50代前半(18.9%)及び30代前半(14.7%)が多くなっている反面、35～44歳の層が少なくなっている。また、在職年数別においても、25年以上の在職者が全体の半数以上を占めている(第4図)。

なお、平均年齢は年々上昇が続いていたが、近年は横ばいとなっており、平成19年4月1日現在42.9歳となっている(第6図)。

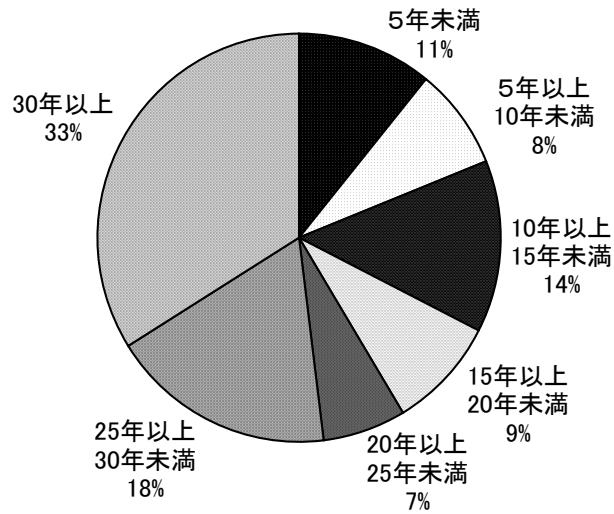
第3図 消防吏員・消防団員の年齢構成(平成19年4月1日現在)

消防吏員数 3,562人
平均年齢 42.9歳

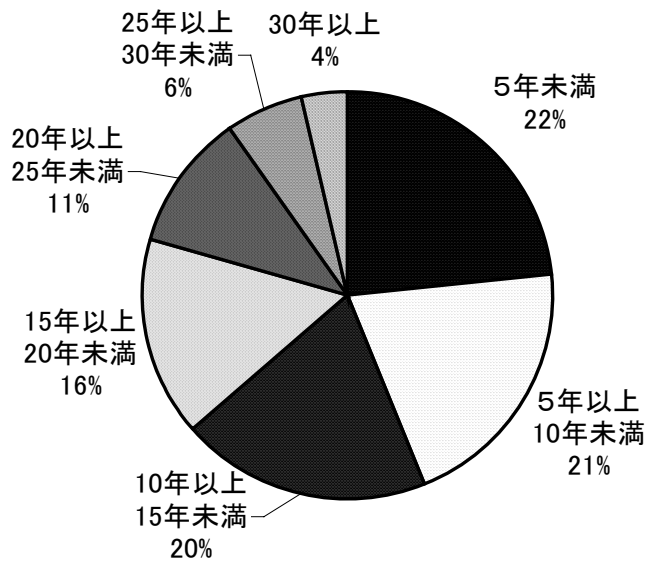
消防団員数 22,655人
平均年齢 40.9歳



第4図 消防吏員の在職年数別構成(平成19年4月1日現在)



第5図 消防団員の在職年数別構成(平成19年4月1日現在)



(3) 消防団

ア 県内の消防団は、平成19年4月1日現在で30団(628分団)が編成されており、広島市が各区に消防団を置く多団制をとっているが、他の市町では、1市町1団制をとっている。

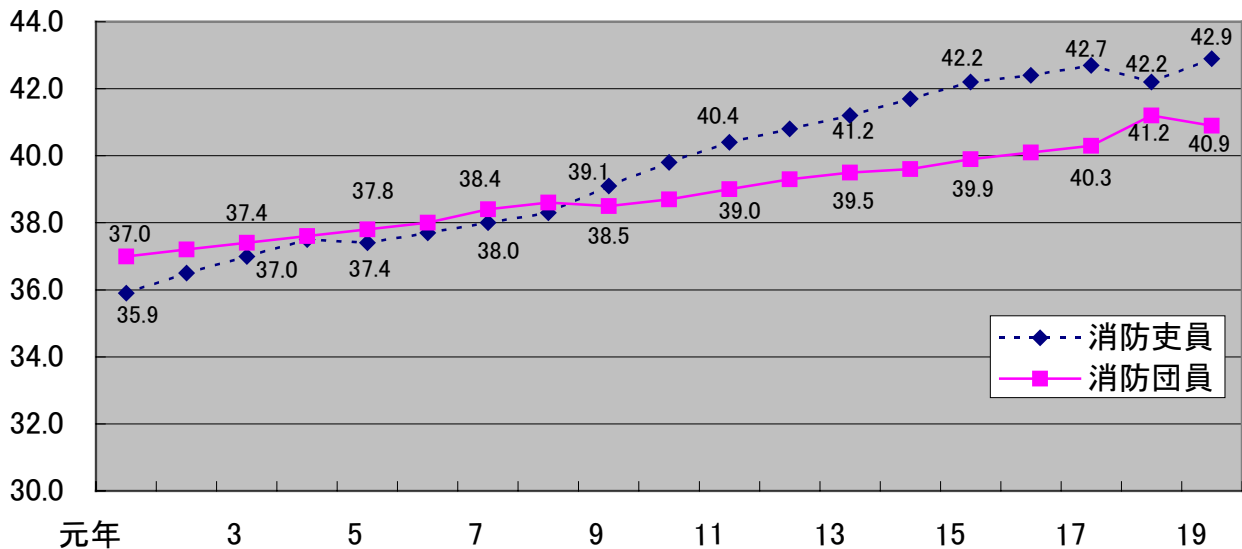
イ 消防団員

県内の消防団員数は、第2図のとおり年々減少傾向にあり、平成19年4月1日現在22,655人で前年より175人減少している。年齢構成別消防団員数は、第3図のとおりであり、在職年数別消

防団員数は、第4図のとおりで在職10年未満の団員が全体の43.8%を占めている。

また、昭和63年以降の平均年齢の推移は、第6図のとおりで、平成19年4月1日現在40.9歳となっており昨年に比べ少しではあるが、低くなっている。

第6図 消防吏員・消防団員の平均年齢の推移



2 消防の常備化

「消防本部及び消防署を置かなければならない市町村を定める政令」の指定を受け、消防本部及び消防署を設置している市町（一部事務組合及び事務委託によるものを含む。）は、23市町であり、常備化率は市町数で100%に達している。平成19年4月1日現在の状況は第7図のとおりである。

第3表 常備化の状況

区 分		市	町	計
市 町 数		14	9	23
内 訳	単 独	9	2	11
	一部事務組合	6	2	8
	事務委託	1	5	6

☆内訳の合計が市町数と相違しているのは、東広島市と廿日市市が、単独で消防本部を設置しつつ、市内の一部地域について一部事務組合や事務委託を行っていることにより二重に計上されているためである。

3 消防の広域応援体制

消防においても市町が単独で処理するよりも効率的であるとして、共同組織等又は相互に応援する広域消防体制の整備が進められている。その方法として、地方自治法の規定に基づく一部事務組合又は事務委託によるものと、消防組織法の規定に基づく消防相互応援協定によるものがある。

平成19年4月1日現在における県内市町による一部事務組合数、事務委託数は、第3表のとおりである。一方、消防相互応援協定については、昭和62年10月1日、大規模災害に備え、今までの応援協定を廃止（県外団体との協定を除く。）し、県内どの団体からも応援可能な広域消防相互応援協定として「広島県内広域消防相互応援協定」が締結された。この協定の特徴は次のとおりである。

- (1) 県内の市町及び消防組合が一本化した協定書により締結する。
- (2) 協定の実施区域は、県内全域とする。
- (3) 対象とする災害は、協定市町等の応援を必要とするすべての災害とする。
- (4) 応援要請がない場合であっても、必要があると認めた場合は、応援することができる。
- (5) 応援に要する経費は、現地調達物資を除き、原則として応援側が負担する。

また、高速道路における消防の特殊性から、県内のインターチェンジ所在13団体により、平成5年10月26日付けで「広島県内高速道路消防相互応援協定」が締結されている。

広島市が平成2年5月16日から運航させている消防ヘリコプターについては、県内全市町村が平成2年3月7日付けで「広島県内航空消防応援協定」を締結している。また、広島県が平成8年7月11日から運行させている防災ヘリコプターについては、広島県、県内全市町村及び県内全消防組合が「広島県防災ヘリコプター応援協定」を締結している。

4 消防施設

市町の消防施設は、国が示す「消防力の整備指針」及び「消防水利の基準」を基準として、計画的に整備が進められている。

(1) 消防機械

消防機関における消防機械の保有数の推移は、第4表のとおりである。消防団においては、小型動力ポンプ等の整備により機動力の強化が図られている。

第4表 消防機械の保有数の推移

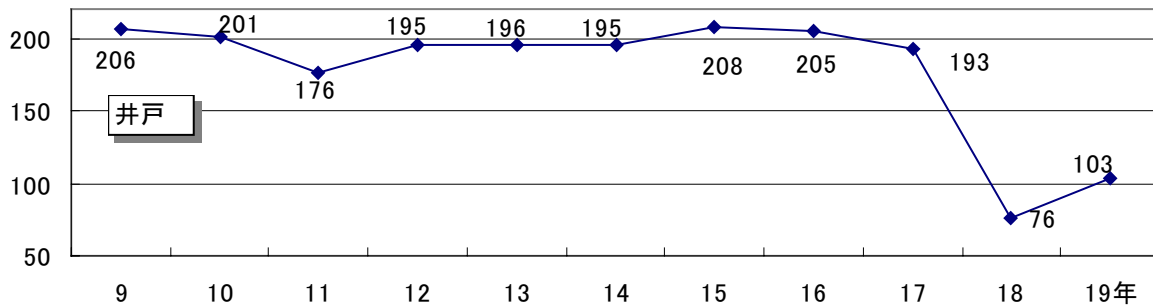
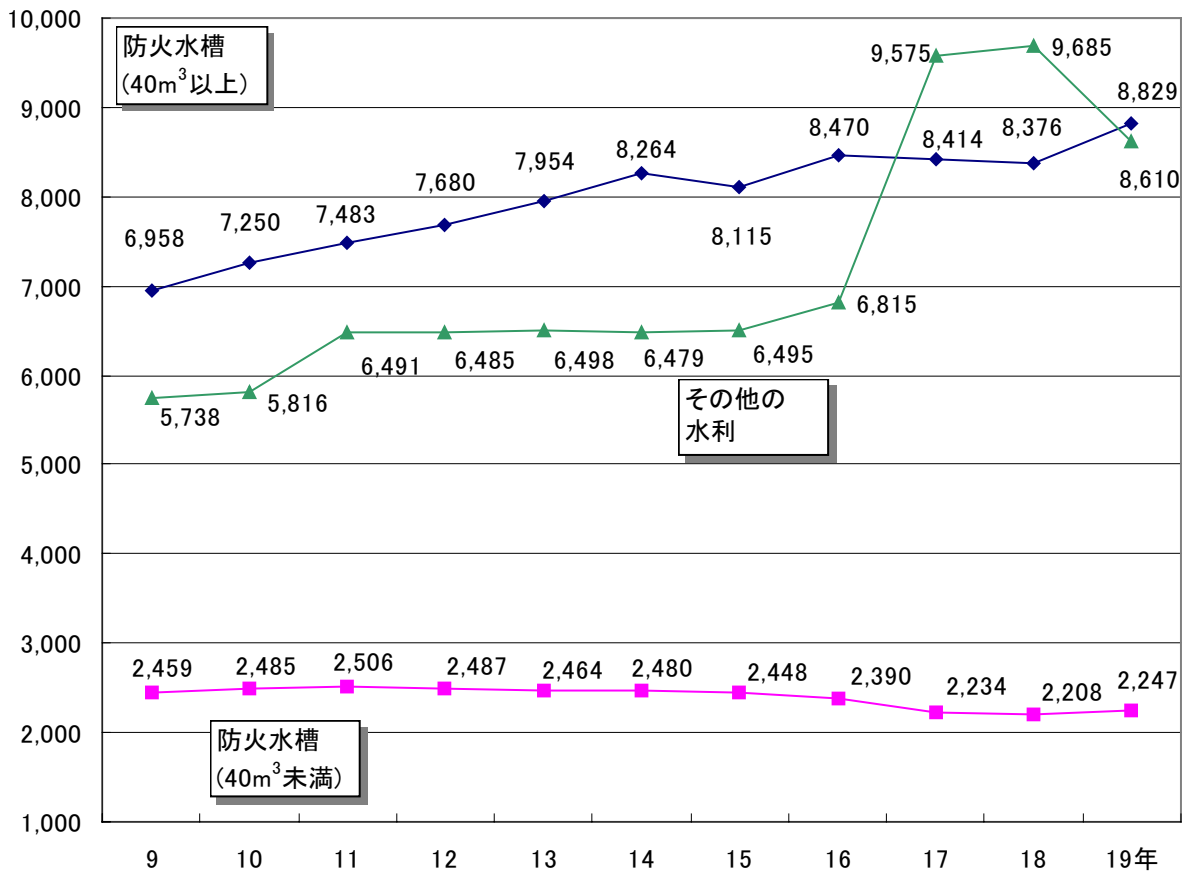
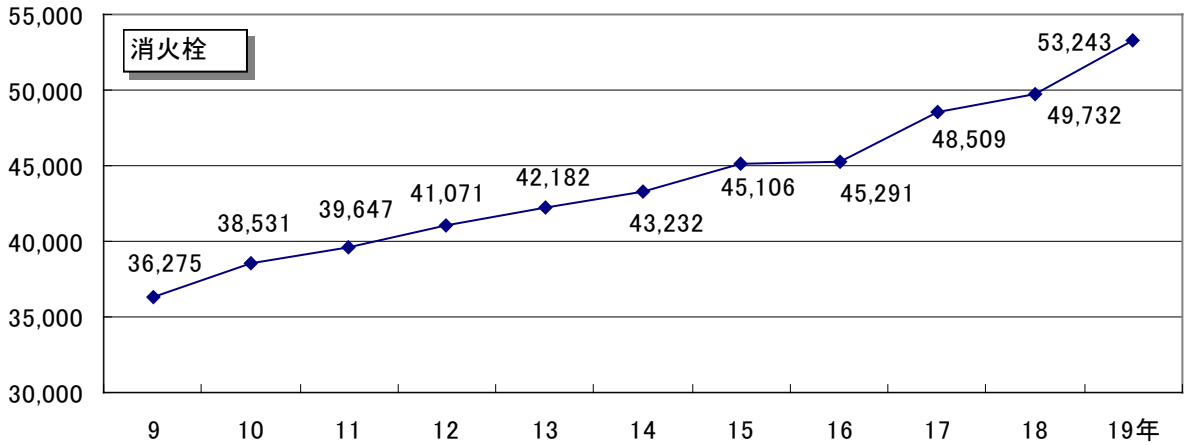
(毎年4月1日)

区 分		9年	11年	13年	15年	16年	17年	18年	19年
消防本部・署所	消防ポンプ自動車	156	154	152	152	150	151	151	148
	水槽付消防ポンプ自動車	64	66	69	69	70	69	70	73
	救助工作車	30	30	31	31	30	31	31	33
	小型動力ポンプ付積載車	39	38	39	35	35	76	73	78
	小型動力ポンプ	133	154	129	128	122	126	125	127
	はしご付消防ポンプ自動車	26	25	32	31	32	33	33	33
	化学消防自動車	21	21	21	21	21	21	21	21
	救急自動車	148	148	153	155	153	155	156	159
	消防艇	3	3	3	3	3	3	3	3
	その他の消防自動車	172	173	172	175	173	172	168	165
消防団	消防ポンプ自動車	207	207	205	201	200	201	197	197
	小型動力ポンプ付積載車	1,220	1,236	1,223	1,223	1,231	1,227	1,227	1,224
	小型動力ポンプ	1,984	1,966	1,780	1,733	1,722	1,774	1,796	1,794
	その他の消防自動車	37	39	49	46	63	42	44	48
合 計	消防ポンプ自動車	363	361	357	353	350	352	348	345
	水槽付消防ポンプ自動車	64	66	69	69	70	69	70	73
	救助工作車	30	30	31	31	30	31	31	33
	小型動力ポンプ付積載車	1,259	1,274	1,262	1,258	1,266	1,303	1,300	1,302
	小型動力ポンプ	2,117	2,120	1,909	1,861	1,844	1,900	1,921	1,921
	はしご付消防ポンプ自動車	26	25	32	31	32	33	33	33
	化学消防自動車	21	21	21	21	21	21	21	21
	救急自動車	148	148	153	155	153	155	156	159
	消防艇	3	3	3	3	3	3	3	3
	その他の消防自動車	209	212	221	221	236	214	212	210

(2) 消防水利

消防水利は、火災鎮圧のためには消防機械と共に不可欠なものである。消防水利には、消火栓、防火水槽、プール等の人工水利と、河川、池、湖、沼、海等の自然水利の配置に当たっては、人口水利と自然水利の適正な組合せを考慮することが必要であるが、その保有数の推移についてみると、第8図のとおりである。

第8図 消防水利(人工水利)の保有数の推移



(3) 消防通信施設

火災等の被害を最小限に抑えるためには、火災等を早期に覚知し、消防機関が素早く現場に到着するとともに、現場においては、情報の収集及び指揮命令の伝達を迅速かつ的確に行うことが重要である。

消防通信施設には、火災報知専用電話（119番）、火災報知機、消防電話、消防無線電話等があり、平成19年4月1日現在の状況は、第5表のとおりである。

第5表 消防通信施設等の状況

(毎年4月1日)

区 分		9年	11年	13年	15年	16年	17年	18年	19年
消防救急業務用無線局	基地局及び固定局	180	191	200	214	218	216	208	210
	移動局	2,358	2,435	2,382	2,370	2,388	2,395	2,383	2,349
消防機関にある電話(回線)	火災報知専用電話(119)	452	475	484	473	395	431	516	409
	消防電話(消防機関相互専用)	269	274	236	257	198	183	195	161
	一般加入電話	549	535	595	677	664	651	686	620
救急指令装置		14	11	10	11	10	16	17	23

(4) 化学消火薬剤

近年、産業経済の発展と生活様式の多様化に伴い、各種の危険物施設及び危険物品が増加しており、これらの危険物火災に対処するため化学消火薬剤の備蓄が図られている。平成19年4月1日現在の市町の備蓄状況は、第6表のとおりである。

第6表 化学消化剤の備蓄状況

区 分	たん白系	合成界面活性剤	水成膜泡消火薬剤	水溶性液体用泡消化剤
14年	32.21	31.94	5.97	22.24
15年	37.21	24.61	5.86	23.58
16年	47.70	18.51	4.54	24.76
17年	48.24	27.76	5.22	21.46
18年	46.87	26.40	5.14	21.11
19年	43.22	24.88	4.20	23.05

5 市町の消防費

(1) 消防費の決算状況

平成18年度の市町の消防費歳出決算額は428億4,998万円（一部事務組合を含めると533億2,601万円）であり、普通会計歳出決算額に占める割合は3.6%となっている。これを前年度と比較すると、消防費歳出決算額は、14億7,615万円(2.7%)減少している。

また、1世帯当たりの消防費は45,955円であり、県民1人当たりでは18,603円となっている。これを前年度と比較すると、1世帯当たりでは815円減少し、1人当たりでは503円の減少となっている。地域別に見ると、1人当たりの消防費が低い市町は、府中町(9,274円)、東広島市、海田町の順となっており、これら3市町の財政力指数は高く、経常収支比率も90を切っており県内トップクラスの水準である。また、1人当たりの消防費が高い市町は、大崎上島町(67,451円)、安芸太田町、神石高原町の順となっている。18年度消防費決算額の対前年度比較は、第7表のとおりである。

第7表 市町村消防費の決算状況

区 分	単位	平成17年度 (A)	平成18年度 (B)	(B)-(A)
普通会計歳出決算額 (1)	千円	1,240,971,284	1,213,147,478	△27,823,806
消防費決算額歳出決算額 (市町分)	千円	44,920,900	42,849,975	△2,070,925
消防費決算額歳出決算額 (一部事務組合含む) (2)	千円	54,802,165	53,326,017	△1,476,148
消防費決算額の財源内訳のうち 一般財源等	千円	47,696,921	48,273,955	△577,034
1世帯当たりの消防費 $\frac{(2)}{\text{世帯数}}$	円	46,770	45,955	△815
県民1人当たり消防費 $\frac{(2)}{\text{人口}}$	円	19,106	18,603	△503
(2) / (1)	%	4.4	4.4	△0.0

* (2)の消防費決算額歳出決算額（一部事務組合含む）には、各市町から各消防組合への補助金及び負担金も含まれている。

(2) 経費の性質別内訳

消防費歳出決算額の性質別内訳は、人件費が321億1,685万円と最も多く、実質的に消防費の4分の3を占めている。次いで普通建設事業費46億2162万円、物件費32億6,03万円となっている。前年度と比較すると、人件費が4億7,128万円(1.5%)増加し、物件費が3億139万円(8.5%)、普通建設事業費が19億8,653万円(30.1%)減少している。平成18年度消防費の性質別歳出決算額の対前年度比較は、第8表のとおりである。

第8表 市町村消防費の性質別歳出決算状況

(単位：千円，%)

区 分	平成17年度	平成18年度	対前年度比較	
	金 額 (A)	金 額 (B)	増 減 B-A (C)	増減率 C/A×100
人 件 費	31,645,566	32,116,849	471,283	1.5
物 件 費	3,561,695	3,260,308	△301,387	△8.5
普通建設事業費	6,608,147	4,621,615	△1,986,532	△30.1
補助事業費	1,830,767	711,904	△1,118,863	
単独事業費	4,726,046	3,780,056	△945,990	
その他	51,334	129,655	78,321	
補 助 費 等	12,757,589	13,088,346	330,757	2.6
そ の 他	229,168	238,899	9,731	4.2
計	54,802,165	53,326,017	△1,476,148,	△2.7

(3) 市町村消防費の財源

ア 財源構成

市町村消防費の財源としては、一般財源と特定財源とがある。一般財源は、地方税、地方交付税及び地方譲与税などで482億7,396万円、特定財源は、国庫支出金、地方債、県支出金で36億1,201万円、その他の財源は、14億4,405万円である。また、地方交付税における消防費の基準財政需要額は326億4,143万円となり、前年に比べて16億5,746万円(4.8%)減少した。消防費決算額の財源内訳は、第9表のとおりである。

第9表 市町村消防費決算額の財源内訳

(単位：千円，%)

区 分	平成17年度	平成18年度	対前年度比較	
	金 額 (A)	金 額 (B)	増 減 B-A (C)	増減率 C/A×100
一般財源等	47,696,921	48,273,955	577,034	1.2
特定財源等	5,734,664	3,612,010	△2,122,654	△37.0
国庫支出金	901,842	420,270	△481,572	
県支出金	69,562	63,688	△5,874	
地方債	4,763,260	3,128,052	△1,635,208	
その他財源	1,370,580	1,440,052	69,472	5.1
計	54,802,165	53,326,017	△1,476,148,	△2.7

ウ 補助金

平成18年度の消防防災施設等整備に対する補助金は第10表のとおりで、国庫補助金151,953千円となっている。

第10表 消防防災施設等整備費補助事業（国庫）の推移

(単位：千円)

区分	ポンプ車	小型ポンプ付積載車	防火水槽(40m ³ 級)	その他の消防施設等	計
13年度	55,520	19,446	132,402	178,836	386,204
14年度	29,925	11,112	111,027	349,734	501,798
15年度	50,622	5,594	90,115	179,942	326,273
16年度	54,802	6,945	28,629	488,904	579,280
17年度	17,467	—	18,390	99,981	135,838
18年度	40,795	—	3,288	107,870	151,953

第1-1表 消防力総括票

区 分		単位	平成18年 4月1日現在 (A)	平成19年 4月1日現在 (B)	(B) - (A)		
1 消防職員・ 団 数	(1) 消防本部・ 署 所	消防本部数	本部	16	14	△ 2	
		消防署所数	署	40	39	△ 1	
		出張所数	所	75	77	2	
		消防職員数(実員)	人	3,612	3,594	△ 18	
		<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="font-size: 2em; margin-right: 5px;">{</div> <div> 消防職員数(条例定員) 消防吏員数(実員) その他の職員数(実員) </div> </div>	〃	〃	3,636	3,622	△ 14
			〃	〃	3,581	3,562	△ 19
	〃		〃	31	32	1	
	(2) 消防団	消防団数	団	30	30	0	
		分団数	分団	639	628	△ 11	
		消防団員数(条例定数)	人	24,029	23,951	△ 78	
〃(実員)		〃	22,830	22,655	△ 175		
2 消防費 決 算 額	消防費決算額(ア)		千円	54,802,165	53,326,017	△ 1,476,148	
	普通会計歳出決算額(イ)		〃	1,240,971,284	1,213,147,478	△ 27,823,806	
	(ア) / (イ) × 100			4.4	4.4		
3 消 防 機 械	(1) 消防本部・ 署	消防ポンプ自動車	台	151	148	△ 3	
		水槽付消防ポンプ自動車	〃	70	73	3	
		小型動力ポンプ	〃	125	127	2	
		はしご付消防自動車	〃	33	33	0	
		救助工作車	〃	31	33	2	
		化学消防車	〃	21	21	0	
		救急自動車	〃	156	159	3	
		消防艇	隻	3	3	0	
		小型動力ポンプ付積載車	台	73	78	5	
		その他の消防自動車等	〃	168	165	△ 3	
	ヘリコプター	機	1	1	0		
	(2) 消防団	消防ポンプ自動車	台	197	197	0	
		水槽付消防ポンプ自動車	〃	-	-	-	
		小型動力ポンプ	〃	1,796	1,794	△ 2	
		小型動力ポンプ付積載車	〃	1,227	1,224	△ 3	
		その他の消防自動車等	〃	44	48	4	
	4 消 防 水 利	消火栓	基	49,732	53,243	3,511	
防火水槽		{ 40立方メートル以上	〃	8,376	8,829	453	
		{ 20~40立方メートル未満	〃	2,208	2,247	39	
井戸		個	76	103	27		
その他		箇所	9,685	8,610	△ 1,075		
5 火 災 通 報 施 設	消防用無線局	{ 基地局及び固定局	局	208	210	2	
		{ 移 動 局	〃	2,383	2,349	△ 34	
	火災報知機	{ 受 信 機	基	5	3	△ 2	
		{ 発 信 機	〃	119	20	△ 99	
	消防機関に あるもの	{ 火災報知専用電話	回線	516	409	△ 107	
		{ 消防電話	〃	195	161	△ 34	
		{ 加入電話	〃	686	620	△ 66	

消防費決算額の欄は、(A)欄：平成17年度決算状況、(B)欄：平成18年度決算状況をそれぞれ示す。

第1-2表 消防本部一覧

区 分	消防本部 設置年月日	管内面積(km ²) (H18. 10. 1)	管内人口(人) (H19. 4. 1)	組合構成市町又は委託町
広島市消防局	昭和23. 3. 7	1,455.93	1,218,354	海田町, 熊野町, 坂町, 安芸太田町, 廿日市市吉和地区
呉市消防局	昭和23. 3. 7	353.32	249,968	
三原市消防本部	昭和23. 3. 7	749.31	122,803	世羅町
尾道市消防局	昭和48. 4. 1	284.85	151,586	
大竹市消防本部	昭和25. 3. 25	78.55	29,889	
東広島市消防局	平成17. 2. 7	570.24	164,997	安芸津地区を除く
廿日市市消防本部	昭和32. 4. 1	343.86	116,850	吉和地区を除く
安芸高田市消防本部	平成16. 3. 1	537.79	33,223	
江田島市消防本部	平成16. 11. 1	100.94	29,039	
府中町消防本部	昭和42. 4. 1	10.45	51,917	
北広島町消防本部	平成17. 2. 1	646.24	21,092	
備北地区消防 組合消防本部	昭和45. 10. 1	2,024.79	102,541	三次市, 庄原市
竹原広域消防本部	昭和47. 4. 1	226.66	51,722	竹原市, 大崎上島町 東広島市安芸津地区
福山地区消防組合 消防局	平成2. 4. 1	1,095.59	520,299	福山市, 府中市, 神石高原町

第1-3表 消防の現況

(平成19年4月1日現在)

区分 団体名	消防本部・署所		消防団		人口	世帯数	面積 (km ²) (18.10.1現在)	普通会計歳出 決算額 (H18年度) (A) (千円)	消 防 費 (H18年度) (B) (千円)	消防費に係る 基礎財政需要額 (H18年度) (C) (千円)	一般財源等 (H18年度) (D) (千円)	B/A (%)	C/B (%)	D/B (%)		
	消 防 署 数	出 張 所 数	職 員 数	消 防 団 数											分 団 数	団 員 数
広島市	8	30	1,303	8	84	2,647	1,142,413	495,057	905.08	513,525,422	14,311,419	13,193,322	13,271,279	2.8	92.2	92.7
呉市	3	13	385	1	85	1,908	249,968	100,499	353.32	103,222,672	4,635,590	2,580,877	3,908,251	4.5	55.7	84.3
竹原市	-	-	-	1	5	395	30,712	11,866	118.30	10,512,476	483,283	405,853	465,905	4.6	84.0	96.4
三原市	3	3	161	1	31	1,338	103,623	40,426	471.02	43,368,793	1,697,736	1,122,158	1,164,231	3.9	66.1	68.6
尾道市	2	6	241	1	45	1,676	151,586	58,437	284.85	55,241,956	2,469,913	1,517,613	2,263,288	4.5	61.4	91.6
福山市	-	-	-	1	61	2,788	462,775	172,239	518.07	150,018,406	5,688,108	4,782,847	5,507,630	3.8	84.1	96.8
府中市	-	-	-	1	13	903	45,711	15,470	195.71	18,978,119	714,155	542,709	667,017	3.8	76.0	93.4
三次市	-	-	-	1	37	1,552	59,734	22,226	778.19	39,439,176	1,329,426	720,938	1,211,717	3.4	54.2	91.1
庄原市	-	-	-	1	31	1,804	42,807	15,699	1,246.60	30,784,905	1,133,336	596,907	1,003,916	3.7	52.7	88.6
大竹市	1	-	49	1	12	321	29,889	11,870	78.55	10,772,388	407,530	455,482	380,677	3.8	111.8	93.4
東広島市	1	4	193	1	46	1,606	176,858	77,456	635.32	63,250,585	2,134,827	1,712,483	1,994,194	3.4	80.2	93.4
廿日市市	3	2	180	1	24	615	117,675	43,625	489.36	40,554,722	2,246,331	1,263,796	1,727,817	5.5	56.3	76.9
安芸高田市	1	-	49	1	37	843	33,223	12,097	537.79	21,870,116	789,338	465,806	593,027	3.6	59.0	75.1
江田島市	1	1	71	1	22	583	29,039	11,351	100.94	14,148,438	753,369	482,650	728,123	5.3	64.1	96.6
府中町	1	-	54	1	3	75	51,917	20,368	10.45	13,931,182	478,297	664,196	443,435	3.4	138.9	92.7
海田町	-	-	-	1	3	110	28,058	11,689	13.81	7,572,427	355,117	428,113	348,858	4.7	120.6	98.2
熊野町	-	-	-	1	10	154	25,822	9,319	33.62	6,235,265	330,506	354,687	324,923	5.3	107.3	98.3
坂町	-	-	-	1	8	208	12,963	4,823	15.67	4,138,258	186,191	206,753	177,784	4.5	111.0	95.5
安芸太田町	-	-	-	1	14	524	8,273	3,266	342.25	8,290,940	476,016	163,452	242,796	5.7	34.3	51.0
北広島町	1	3	52	1	28	789	21,092	7,952	646.24	14,937,722	590,591	332,310	524,098	4.0	56.3	88.7
大崎上島町	-	-	-	1	9	327	9,149	4,070	43.28	7,558,947	601,120	151,188	286,847	8.0	25.2	47.7
世羅町	-	-	-	1	11	761	19,180	6,588	278.29	10,958,742	568,354	286,083	426,910	5.2	50.3	75.1
神石高原町	-	-	-	1	9	728	11,813	4,008	381.81	10,228,050	469,422	211,205	403,309	4.6	45.0	85.9
海田地区消防組合	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1,661,471	1,512,267	-	1,476,306	91.0	-	97.6
備北地区消防組合	3	7	211	-	-	-	-	-	-	3,149,753	1,487,913	-	1,465,833	47.2	-	98.5
竹原広域消防組合	3	1	91	-	-	-	-	-	-	2,246,535	1,114,095	-	1,100,703	49.6	-	98.8
山県西部消防組合	-	-	-	-	-	-	-	-	-	444,025	433,078	-	432,777	97.5	-	99.9
福山地区消防組合	8	7	554	-	-	-	-	-	-	6,105,987	5,928,689	-	5,732,304	97.1	-	96.7
市町計	25	62	2,738	30	628	22,655	2,864,280	1,160,401	8,478.52	1,199,539,707	42,849,975	32,641,428	38,066,032	3.6	76.2	88.8
組合計	14	15	856	-	-	-	-	-	-	13,607,771	10,476,042	-	10,207,923	77.0	-	97.4
県計	39	77	3,594	30	628	22,655	2,864,280	1,160,401	8,478.52	1,213,147,478	53,326,017	32,641,428	48,273,955	4.4	61.2	90.5

第1-4表 階級別消防吏員数

(平成19年4月1日現在 単位：人)

区 分 団 体 名	小 計		消 防 総 監 (ア)	消 防 司 監 (イ)	消 防 正 監 (ウ)	消 防 監 (エ)	消 防 司 令 長 (オ)	消 防 司 令 (カ)	消 防 司 令 補 (キ)	消 防 士 長 (ク)	消 防 副 士 長 (ケ)	消 防 士 (コ)	平 均 年 齢
	(ア)	うち 女性 消防吏員 (コ)											
県計	3,562	39	—	0	11	23	113	428	659	1,222	465	641	42.9
消防本部設置市計	2,603	31	—	0	9	17	93	341	497	900	305	441	43.0
広島市	1,294	19			6	6	53	242	301	406	84	196	44.6
呉市	385	2			1	4	12	34	48	151	93	42	43.7
三原市	157	0				1	1	4	18	62	23	48	39.2
尾道市	238	2			1	2	7	15	49	73	16	75	40.4
大竹市	48	0					1	6	12	16	1	12	39.1
東広島市	186	4			1	2	12	6	21	76	40	28	39.4
廿日市市	179	2				1	4	14	28	78	27	27	41.1
安芸高田市	47	2					1	8	7	16	7	8	42.2
江田島市	69	0				1	2	12	13	22	14	5	43.5
消防本部設置町計	105	2	—	0	0	0	2	8	20	50	10	15	42.5
府中町	54	2					1	3	9	22	7	12	41.3
北広島町	51	0					1	5	11	28	3	3	43.7
消防一部事務組合計	854	6	—	0	2	6	18	79	142	272	150	185	42.8
備北地区消防組合	210	2			1		6	11	37	82	10	63	41.7
竹原広域消防本部	91	0					1	12	25	21	6	26	42.0
福山地区消防組合	553	4			1	6	11	56	80	169	134	96	43.3

第1-5表 勤務体制別消防職員数

(平成19年4月1日現在 単位：人)

区分 団体名	消防職員の内訳											条 例 定 数
	計	消防吏員数								その他の職員		
		毎日勤務者	うち女性	2部制	うち女性	3部制	うち女性	派遣等	うち女性	その他の職員	うち女性	
県計	3,594	652	17	2,836	19	42		32	3	32	7	3,622
消防本部設置市計	2,632	481	12	2,061	16	39	—	22	3	29	5	2,661
広島市	1,303	280	10	1,014	9					9	1	1,297
呉市	385	62	2	323								402
三原市	161	16		140				1		4		161
尾道市	241	31		205	2			2		3	2	253
大竹市	49	9				39				1		52
東広島市	193	21		152	1			13	3	7	1	190
廿日市市	180	30		144	2			5		1		179
安芸高田市	49	13		34	2					2		52
江田島市	71	19		49				1		2	1	75
消防本部設置町計	106	16		85	2	3		1		1	1	108
府中町	54	10		40	2	3		1				53
北広島町	52	6		45						1	1	55
消防一部事務組合計	856	155	5	690	1			9		2	1	853
備北地区消防組合	211	39	2	170				1		1		210
竹原広域消防本部	91	16		74				1				91
福山地区消防組合	554	100	3	446	1			7		1	1	552

第1-6表 在職年数別消防吏員数

(平成19年4月1日現在 単位：人)

区分 団体名	計	5 年 未 満	5 年 以 上 10 年 未 満	10 年 以 上 15 年 未 満	15 年 以 上 20 年 未 満	20 年 以 上 25 年 未 満	25 年 以 上 30 年 未 満	30 年 以 上
県計	3,562	390	281	489	316	232	649	1,205
消防本部設置市計	2,603	277	185	347	234	177	470	913
広島市	1,294	121	72	99	95	94	266	547
呉市	385	26	40	62	12	36	72	137
三原市	157	32	7	21	39	9	32	17
尾道市	238	46	18	43	20	16	29	66
大竹市	48	10	6	8	5		2	17
東広島市	186	24	15	39	27	7	44	30
廿日市市	179	10	19	43	27	13	10	57
安芸高田市	47	4	5	12	2		6	18
江田島市	69	4	3	20	7	2	9	24
消防本部設置町計	105	9	8	12	14	5	38	19
府中町	54	8	6	12	6		3	19
北広島町	51	1	2		8	5	35	
消防一部事務組合計	854	104	88	130	68	50	141	273
備北地区消防組合	210	32	11	33	13	7	93	21
竹原広域消防本部	91	19	7	15	4	7	3	36
福山地区消防組合	553	53	70	82	51	36	45	216

第1-7表 非常勤消防団員数

(平成19年4月1日現在 単位：人)

区分 団 体 名	計		団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員	平 均 年 齢	条 例 定 数	
		う 消 防 団 員 性										
県計	22,655	365	30	183	775	842	1,693	3,015	16,117	40.9	23,951	100.0%
広島市	2,647	118	8	17	84	85	199	409	1,845	43.3	2,753	11.7%
呉市	1,908	26	1	26	78	93	299	311	1,100	44.6	2,200	8.4%
竹原市	395	20	1	2	5	7	14	54	312	41.9	430	1.7%
三原市	1,338	11	1	13	31	30	72	148	1,043	43.4	1,369	5.9%
尾道市	1,676	24	1	11	54	55	184	280	1,091	39.2	1,716	7.4%
福山市	2,788	30	1	8	69	122	177	177	2,234	36.1	2,864	12.3%
府中市	903	0	1	5	20	26	48	116	687	38.4	970	4.0%
三次市	1,552	17	1	9	47	80	132	220	1,063	41.9	1,620	6.9%
庄原市	1,804	3	1	24	39	61	153	199	1,327	39.4	1,910	8.0%
大竹市	321	21	1	3	14	15	26	52	210	42.9	330	1.4%
東広島市	1,606	65	1	14	76	46	92	175	1,202	42.2	1,637	7.1%
廿日市市	615	7	1	5	34	24	39	89	423	41.9	732	2.7%
安芸高田市	843	0	1	12	49	37	37	97	610	41.0	865	3.7%
江田島市	583	5	1	8	22	22	41	88	401	45.9	647	2.6%
府中町	75	0	1	2	3	3	6	32	28	44.5	75	0.3%
海田町	110	8	1	1	3	3	15	18	69	42.5	125	0.5%
熊野町	154	0	1	2	10	10	3	19	109	41.3	157	0.7%
坂町	208	0	1	2	8	8	16	49	124	42.1	220	0.9%
安芸太田町	524	0	1	6	17	24	41	96	339	44.5	580	2.3%
北広島町	789	1	1	4	51	35	13	84	601	38.8	795	3.5%
大崎上島町	327	0	1	3	10	9	21	27	256	39.6	360	1.4%
世羅町	761	9	1	2	29	11	33	144	541	38.9	796	3.4%
神石高原町	728	0	1	4	22	36	32	131	502	37.4	800	3.2%

第1-8表 在職年数別非常勤消防団員数

(平成19年4月1日現在 単位：人)

区分 団体名	計	5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上
県計	22,655	5,282	4,645	4,512	3,570	2,468	1,357	821
広島市	2,647	691	466	460	427	266	166	171
呉市	1,908	392	349	360	307	220	159	121
竹原市	395	90	82	78	53	46	25	21
三原市	1,338	291	250	265	216	158	98	60
尾道市	1,676	422	400	364	222	183	59	26
福山市	2,788	838	708	641	346	179	59	17
府中市	903	192	178	196	183	117	35	2
三次市	1,552	260	322	269	336	203	114	48
庄原市	1,804	365	413	391	294	181	115	45
大竹市	321	79	57	46	54	32	39	14
東広島市	1,606	434	311	313	243	180	93	32
廿日市市	615	158	113	110	74	68	48	44
安芸高田市	843	184	184	158	139	105	47	26
江田島市	583	133	95	77	91	50	61	76
府中町	75	24	13	6	8	12	3	9
海田町	110	42	16	22	15	9	2	4
熊野町	154	28	40	26	23	20	11	6
坂町	208	48	38	37	35	29	14	7
安芸太田町	524	80	57	107	79	70	86	45
北広島町	789	148	157	212	133	103	22	14
大崎上島町	327	73	75	69	39	42	18	11
世羅町	761	178	173	144	129	85	35	17
神石高原町	728	132	148	161	124	110	48	5

第1-9表 消防ポンプ自動車等現有数（消防本部・署所）（その1）

（平成19年4月1日現在）

区分 団体名	普通消防ポンプ自動車		はしご付消防ポンプ自動車 (ポンプ付でない車両を含む)				折返しポンプ自動車 (ポンプ付を含む)	大型高所放水車	泡原液搬送車	化学消防自動車		救急自動車	指揮艇	救助工作車	林野火災工作車	小型動力ポンプ		電源	
	B, I 以上	B, I 以上	18m以下	24m	30m	38m以上				泡消火型	粉末消火型					積載ポンプ	ない横載のし		
県計	148	73	8	7	15	3	1	1	1	21	-	159	51	3	33	-	78	49	2
消防本部設置市計	94	62	6	4	12	2	1	1	1	14	-	109	33	2	21	-	66	28	1
広島市	40	35	2	1	8	1	1	-	-	4	-	45	13	1	9	-	48	-	1
呉市	20	4	2	-	1	1	-	-	-	2	-	15	5	-	3	-	8	13	-
三原市	7	3	-	-	1	-	-	-	-	2	-	9	3	-	1	-	4	-	-
尾道市	11	4	1	1	1	-	-	-	-	2	-	11	2	-	2	-	3	1	-
大竹市	3	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	1	-	1	-	-	1	-
東広島市	6	6	-	1	1	-	-	-	-	1	-	9	2	-	1	-	-	5	-
廿日市市	3	7	1	1	-	-	-	-	-	1	-	11	4	1	2	-	1	4	-
安芸高田市	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	1	-	-	4	-
江田島市	4	-	-	-	-	-	-	1	1	1	-	3	3	-	1	-	2	-	-
消防本部設置町計	6	2	-	-	1	-	-	-	-	-	-	8	2	-	2	-	1	4	-
府中町	2	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	3	1	-	1	-	1	1	-
北広島町	4	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	1	-	1	-	-	3	-
消防一部事務組合計	48	9	2	3	2	1	-	-	-	7	-	42	16	1	10	-	11	17	1
備北地区消防組合	14	1	-	1	1	-	-	-	-	2	-	13	6	-	3	-	-	14	-
竹原広域消防本部	8	-	-	1	-	-	-	-	-	2	-	8	1	-	1	-	-	-	-
福山地区消防組合	26	8	2	1	1	1	-	-	-	3	-	21	9	1	6	-	11	3	1

第1-9表 消防ポンプ自動車等現有数(消防本部・署所) (その2)

(平成19年4月1日現在)

区分	団 体 名	排煙・高発泡車	広報車	ヘリコプター	空気充填車	資機材搬送車	消火剤投入車	破壊工作車	レッカー車	クレーン車	震災救難車	自防活動全般用車	耐煙救出車	水槽車	給食・給水車	移動無線電話車	防災指導車	地震車	消防水利システム型	その他の車両
	県計	1	46	1	—	28	—	—	—	—	—	3	—	3	—	—	1	1	1	25
	消防本部設置市計	1	30	1	—	23	—	—	—	—	—	3	—	2	—	—	1	1	1	24
	広島市	1	11	1	—	9	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	1	1	2
	呉市	—	1	—	—	3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	12
	三原市	—	3	—	—	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2
	尾道市	—	8	—	—	3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3
	大竹市	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—
	東広島市	—	1	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3
	廿日市市	—	2	—	—	3	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	1
	安芸高田市	—	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
	江田島市	—	2	—	—	1	—	—	—	—	—	3	—	—	—	—	—	—	—	—
	消防本部設置町計	—	2	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	府中町	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	北広島町	—	1	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	消防一部事務組合計	—	14	—	—	4	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	1
	備北地区消防広域行政組合	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	竹原広域行政組合	—	4	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	福山地区消防組合	—	10	—	—	2	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	1

(注)「水槽車」は、小型動力ポンプ付水槽車、水槽車Ⅱ型及びびポンプを積載していないものの総称である。

第1-10表 消防ポンプ自動車等現有数（消防団）

（平成19年4月1日現在）

区分 団体名	普通消防 ポンプ 自動車	水槽付消防 ポンプ 自動車	指 揮 車	林 野 火 災 工 作 車	小 型 動 力 ポ ン プ			広 報 車	資 機 材 搬 送 車	水 槽 車	そ の 他 の 車 両
	B 1 以上	B 1 以上			付 小 型 動 力 ポ ン プ 積 載 車	車 両 に 積 載 し て い な い も の	手 引 動 力 ポ ン プ				
県計	197	—	29	—	1,224	570	78	8	1	4	6
広島市	32	—	—	—	124	169	—	—	—	—	1
呉市	5	—	6	—	154	45	10	—	—	2	—
竹原市	—	—	1	—	26	—	—	—	—	—	—
三原市	8	—	—	—	49	60	—	2	—	—	—
尾道市	5	—	3	—	119	29	22	1	1	—	3
福山市	62	—	1	—	117	2	—	—	—	—	—
府中市	9	—	1	—	36	5	—	—	—	—	—
三次市	8	—	2	—	80	17	36	—	—	—	—
庄原市	6	—	2	—	83	95	—	—	—	—	—
大竹市	—	—	1	—	23	5	—	—	—	—	—
東広島市	10	—	1	—	82	64	—	—	—	—	—
廿日市市	6	—	2	—	44	—	6	—	—	—	—
安芸高田市	6	—	1	—	63	12	4	3	—	2	1
江田島市	10	—	1	—	28	21	—	—	—	—	—
府中町	3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
海田町	1	—	—	—	10	3	—	—	—	—	—
熊野町	—	—	—	—	10	—	—	—	—	—	—
坂町	1	—	—	—	11	3	—	—	—	—	—
安芸太田町	3	—	—	—	34	7	—	—	—	—	1
北広島町	6	—	—	—	43	20	—	—	—	—	—
大崎上島町	2	—	—	—	25	9	—	2	—	—	—
世羅町	4	—	3	—	43	—	—	—	—	—	—
神石高原町	10	—	4	—	20	4	—	—	—	—	—

（注）「水槽車」は、小型動力ポンプ付水槽車、水槽車Ⅱ型及びびろソフを積載していないものの総称である。

第1-11表 消防水利の現況(その1)

(平成19年4月1日現在)

区分 団体名	計		消火栓		小計(ニ)				(オ)+(カ)				公設 (オ)				私設(カ)				
	(ア)+(イ)+(ウ)	(エ)+(オ)+(カ)	小計 (ア)	公設 (イ)	私設 (ウ)	防火水槽				井戸				防火水槽				井戸			
						100m ³ 以上	60以上100 m ³ 未満	40以上60 m ³ 未満	20以上40 m ³ 未満	100m ³ 以上	60以上100 m ³ 未満	40以上60 m ³ 未満	20以上40 m ³ 未満	100m ³ 以上	60以上100 m ³ 未満	40以上60 m ³ 未満	20以上40 m ³ 未満	100m ³ 以上	60以上100 m ³ 未満	40以上60 m ³ 未満	20以上40 m ³ 未満
県計	64,422	53,243	51,152	2,091	480	522	7,827	2,247	103	207	214	6,892	1,357	17	273	308	935	890	86		
広島市	26,097	23,890	23,158	732	181	196	1,627	203	-	33	25	1,237	72	-	148	171	390	131	-		
呉市	4,720	4,031	3,972	59	41	50	479	119	-	8	24	361	64	-	33	26	118	55	-		
竹原市	526	354	346	8	2	5	17	143	5	2	1	8	132	1	-	4	9	11	4		
三原市	2,018	1,392	1,152	240	21	45	428	116	16	7	15	373	74	-	14	30	55	42	16		
尾道市	3,455	3,019	2,988	31	7	11	327	91	-	4	4	312	75	-	3	7	15	16	-		
福山市	9,201	8,088	7,402	686	37	19	816	212	29	21	14	679	136	16	16	5	137	76	13		
府中市	1,084	728	728	-	-	11	254	91	-	-	8	250	89	-	-	3	4	2	-		
三次市	1,514	683	683	-	107	64	482	176	2	103	62	476	128	-	4	2	6	48	2		
庄原市	1,476	883	873	10	1	10	429	153	-	-	10	423	118	-	1	-	6	35	-		
大竹市	846	814	736	78	-	1	30	1	-	-	1	29	1	-	-	-	1	-	-		
東広島市	4,683	3,857	3,827	30	21	24	615	139	27	3	14	537	97	-	18	10	78	42	27		
廿日市市	2,060	1,590	1,570	20	16	19	423	11	1	14	17	421	11	-	2	2	2	-	1		
安芸高田市	592	137	137	-	5	6	349	95	-	5	1	335	54	-	-	5	14	41	-		
江田島市	852	590	539	51	16	11	139	96	-	1	8	137	96	-	15	3	2	-	-		
府中町	933	866	840	26	6	10	51	-	-	-	-	31	-	-	6	10	20	-	-		
海田町	692	611	596	15	8	8	47	18	-	-	-	28	6	-	8	8	19	12	-		
熊野町	269	195	188	7	-	4	68	2	-	-	-	58	-	-	-	4	10	2	-		
坂町	594	508	507	1	4	13	66	3	-	1	1	46	-	-	3	12	20	3	-		
安芸太田町	412	189	183	6	-	-	129	94	-	-	-	123	13	-	-	-	6	81	-		
北広島町	778	394	303	91	-	-	194	190	-	-	-	189	39	-	-	-	5	151	-		
大崎上島町	255	106	106	-	2	7	121	19	-	1	1	116	16	-	1	6	5	3	-		
世羅町	633	202	202	-	-	-	334	74	23	-	-	333	73	-	-	-	1	1	23		
神石高原町	732	116	116	-	5	8	402	201	-	4	8	390	63	-	1	-	12	138	-		

第1-11表 消防水利の現況(その2)

(平成19年4月1日現在)

区分 団体名	その他						
	小計 ア～カ	河川・溝等 ア	海・湖 イ	プール ウ	濠・池等 エ	下水道 オ	その他 カ
県計	8,610	4,427	540	879	2,376	—	388
広島市	1,146	770	53	269	47	—	7
呉市	583	12	255	65	4	—	247
竹原市	121	10	67	13	31	—	—
三原市	686	307	8	50	287	—	34
尾道市	40	—	—	40	—	—	—
福山市	684	140	25	133	386	—	—
府中市	186	130	—	29	27	—	—
三次市	489	289	—	42	157	—	1
庄原市	962	723	—	38	195	—	6
大竹市	43	24	7	7	5	—	—
東広島市	2,017	1,022	8	43	892	—	52
廿日市市	440	320	85	25	8	—	2
安芸高田市	370	284	—	22	64	—	—
江田島市	27	—	5	10	12	—	—
府中町	8	—	—	7	1	—	—
海田町	25	9	2	10	4	—	—
熊野町	58	15	—	5	38	—	—
坂町	14	—	8	6	—	—	—
安芸太田町	83	71	—	10	2	—	—
北広島町	142	90	—	14	38	—	—
大崎上島町	43	2	17	5	9	—	10
世羅町	155	66	—	17	72	—	—
神石高原町	288	143	—	19	97	—	29

第1-12表 化学消火薬剤備蓄状況

(平成19年4月1日現在)

区分 団体名	計 (k1) (ア)～(オ)	化学消火薬剤種別				
		たん白系 (k1)		合成界面 活性剤 (k1) (ウ)	水性膜泡 消火薬剤 (k1) (エ)	水溶性液体用 泡消火薬剤 (耐アルコール用) (k1) (オ)
		3%型 (ア)	6%型 (イ)			
県計	95.35	43.22	0.00	24.88	4.20	23.05
広島市	16.17	1.70	—	7.11	—	7.36
呉市	2.58	—	—	0.12	—	2.46
三原市	4.30	—	—	0.10	4.20	—
尾道市	4.76	—	—	3.82	—	0.94
大竹市	20.04	19.14	—	0.90	—	—
東広島市	1.38	—	—	0.26	—	1.12
廿日市市	0.87	—	—	0.87	—	—
安芸高田市	0.08	0.08	—	—	—	—
江田島市	22.00	22.00	—	—	—	—
府中町	0.18	—	—	0.18	—	—
北広島町	0.76	0.30	—	0.46	—	—
備北地区消防組合	1.72	—	—	1.72	—	—
竹原広域消防本部	1.15	—	—	—	—	1.15
福山地区消防組合	19.36	—	—	9.34	—	10.02